

## 第3章 放射線による健康影響

---

### QA3-1 確定的影響と確率的影響の違いは何ですか。

---

A

- ① 確定的影響とは、大量の放射線を浴びることで細胞死が起こり、組織や臓器の機能喪失や形態異常が起こることです。
- ② 確率的影響とは、細胞の突然変異により発生する影響です。
- ③ 確定的影響にはしきい線量\*があり、確率的影響にはしきい線量はありません。

※しきい線量：これ以上放射線を浴びると症状が現れ、これ未満では症状が現れないという線量のこと。

#### 統一的な基礎資料の関連項目

上巻 第3章 80 ページ「確定的影響と確率的影響」

上巻 第3章 86 ページ「確定的影響」

上巻 第3章 88 ページ「確率的影響」

---

出典：放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料上巻 P.80「確定的影響と確率的影響」より作成

出典の公開日：平成28年6月1日

本資料への収録日：平成29年3月31日